

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.18号> 2012年 8月1日発行

ごあいさつ

連日 猛暑の夕暮れ、風鈴の音に一服の涼を感じる頃です。

昨年皆様のお力を頂き、初めて市議会議員として登庁してから ちょうど一年が過ぎました。

当後援会だより”ちょこっとタイム”も毎月刈谷市を隈なく歩き回り、お届けしてから早「18号」を迎えます。

その間、様々なご声援や激励等 直にお声かけを頂き、心よりお礼申し上げます。

この一年の経験を基に、また新たな日々研鑽に励み 皆様の声を市政に届けて参りたいと思いますので、今後も 変わらぬ温かなご支援を賜りますよう深くお願い申し上げます。

いよいよ待ちに待ったロンドンオリンピックが7月27日から開幕されました。

中部地方からも多くの選手が参加しています。暑く暑い真夏の祭典、世界中の人々が心を通わせる この機会をテレビ画面で見届け、精一杯の拍手を送りたいと思います。



刈谷市議会議員

【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地
(トヨタ車体労働組合内)

Tel. 0566-36-3870

Fax. 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp



歳時記

8月 7日(火)	立秋	一年で最も気温が上昇し、まだまだ
15日(水)	お盆 終戦記念日	暑い夏のレジャーを楽しむ頃です。 しかし暦の上では秋の始まり。空を見上げると巻雲などが見え、朝夕の風に秋の気配を感じることができます。
23日(木)	処暑	
31日(金)	二百十日	

伊藤 ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



熱風を追い払うような歓声!!
元気っぱいの笑い声は、吹き上がる噴水を追いかける子ども達です。
冷た〜い☆思わず大人も足を浸したくなる
さて、ここはどこでしょう?



7月1日発行の<No.17号>の答えは、今川町の花池公園の蓮の群生地でした。

大きな葉っぱがゆらゆらそよぐ中、凛とした姿をのぞかせるハスの花は地元の誇りでもあります。

”風鈴”への招待 ☆

強烈な暑さにもう限界!と冷房のスイッチを押す日々ですが、夏の日差しと蝉の声は今も昔も変わらず・・・。

冷房がない当時はどのように暑さを凌いでいただろうと記憶を辿ります。すると軒下にぶら下げてある風鈴がチリンチリン。

日本人はこの風鈴の音を聞き、涼しの風情を感じてきました。なんと風流で感情豊かな日本らしい文化ですね。

風鈴がいつから存在するかははっきりしませんが、元々魔除けの意味で使用されており、音が聞こえる範囲は聖域であったと言われていました。古来は青銅製が主流で、19世紀に江戸でガラス細工が盛んになると、ビイドロ製の吹きガラスで作られた風鈴が江戸で流行を見せたといえます。

さて今年も節電の夏といわれ、エコに涼を感じることが出来るアイテムが注目を集める中、あなたも風鈴で涼風を感じてみてはいかがでしょうか。

8月の行事予定

- 8月 1日(水) 市長タウンミーティング
- 8日(水) 8月度臨時会
- 11日(土)・12(日) 元刈谷地域盆踊り大会
- 18日(土) 刈谷わんさか祭り・花火大会

“まじめに、コツコツ、即実行” 頑張ります!!



☆一年の振り返り☆

議員活動の一年が過ぎました。

8月1日初登庁し
議員活動スタート

議会活動



平成28年7月4日
当選証書を授与された



定例議会で議案審議
(9月・12月・3月・6月)
12月と6月には一般質問に登壇

委員会活動

建設水道委員会で
行政視察(10月)
茨城県 結城市
宮城県 大崎市



各市の建設関係重点施策
の行政運営について勉強



定例議会の建設水道
委員会では毎回

会派活動

市民クラブでの行政視察(10月)

全国市議会議長
フォーラムに参
加



津波被害を受けた



瓦礫の山

市民クラブ
政策研鑽会



10/4刈谷市長に予算編成への
要望を提出(23項目101件)



地域活動

小学校運動会
(9月)



防災訓練(12月)



消防操法競技会
(6月)



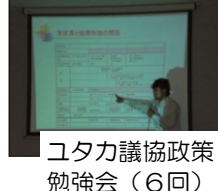
地元のソフトボール大会
(7月)

支援組織活動

全ト・地協・議協
政策研修会(5回)



安心社会に向け
ピラ配り(4回)



ユタカ議協政策
勉強会(6回)



支援労組(BW)
市政報告会(6月)

7月のフットワーク

ユタカ議員協議会の視察に参加

7月20日(金)

≪視察テーマ≫ 「中小企業支援策とエネルギー政策」について
『知の拠点 あいち』(豊田市八草町) 『とよたエコフルタウン』



(豊田市元城町)

次世代モノづくり
技術創造の発信拠点

ナノレベル最先端技術の
研究～事業化までを支援
する愛知県の施設

次世代環境技術に

豊田市の低炭素化の取り組みを紹介する施設

活力ある低炭素社会へ!

★★★ 市政ピックアップ ★★★

“行政評価委員会が開催されました”
(7月24日・25日)

【目的】

刈谷市の行政評価の客観性確保と事務事業の効率的かつ効果的な事業運営の推進が図れるよう外部の視点を取り入れ、その意見をもとに改善・改革に繋げることを目的に実施。

【評価の視点】

1. 市民や社会ニーズからみた事業の必要性
2. 事業費用に見合った効果が得られるのか
3. 上位計画との整合や行政関与の妥当性 等

【評価委員】(7名)

学識経験者・弁護士・公認会計士・企業代表者

各事業とも評価シートで事業目的・目標・成果・コスト・評価・今後の課題などが報告された委員からは、市民から公平感が得られる取り組みについての指摘やコストを意識した成果指標の充実などの意見が出された。



886事業の中から

「20事業」を評価

- ・市民相談事業
 - ・わが家の地震対策事業
 - ・中小企業新開発マネジメント事業
 - ・住宅用太陽光発電システム設置費補助事業
 - ・市街地整備事業
 - ・公共施設連絡バス運行管理事業： 等
- 詳細については刈谷市ホームページを参照

議員も評価委員と同じ役割を担っているため、市民ニーズに沿った事業展開と成果が得られるよう、チェック機能をしっかり果たしていかなければならない。